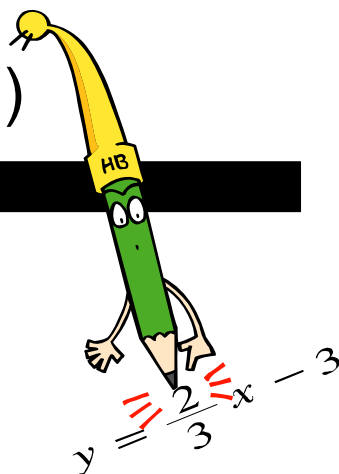


1 次関数(4)

1 次関数のグラフ(2)



今日の学習のポイント

- 1次関数 $y = ax + b$ のグラフを、切片と傾きせつぺんを使ってかけるようになる。
- グラフから1次関数の式を求めることができるようになる。
- 与えられた条件にあう1次関数の式を求めることができるようになる。

1 次関数のグラフの切片と傾き

1次関数のグラフについて、切片と傾きを使ったグラフのかき方を考えてみます。

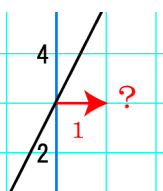
問1 次の1次関数について、切片と傾きをもとめましょう。(解答)

- (1) $y = 2x + 3$ (2) $y = -2x + 5$ (3) $y = \frac{3}{2}x - 1$

問2 $y = 2x + 3$ について、次の手順でグラフをかいてみましょう。(解説)

(1) y軸とグラフの交点となる点を、切片を使ってグラフ上にとります。

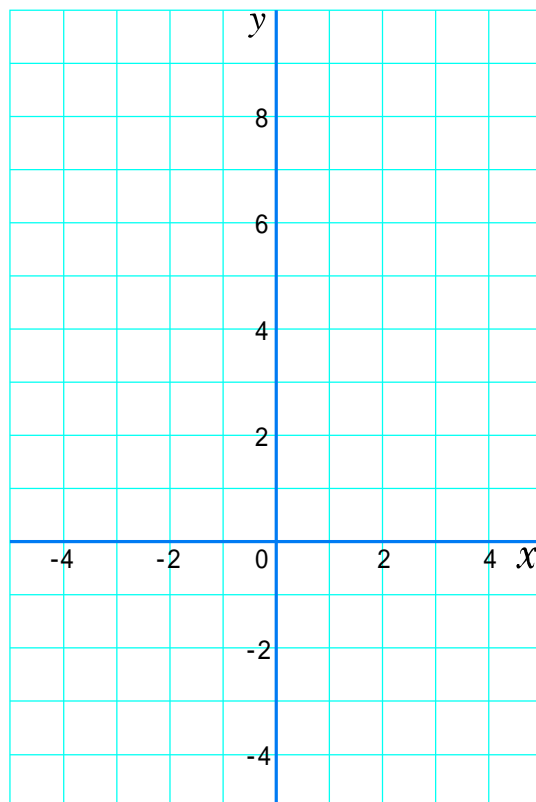
(2) その点から、右に一つ移動したとき、グラフがいくつ上や下にいくか、傾きを使って考え、次の点を取ります。



(3) 2つの点を結んでグラフの直線をかきます。

問3 $y = -2x + 5$ について、同じような手順でグラフをかいてみましょう (解説)

問4 $y = \frac{3}{2}x - 1$ について、同じような手順で、工夫してグラフをかいてみましょう。(解説)



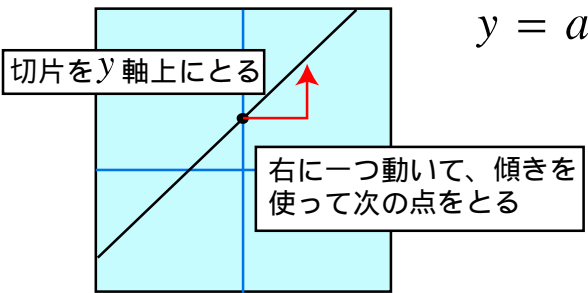
切片と傾きを使った1次関数のグラフのかき方のポイント

切片と傾きを使ったグラフのかき方

$y = ax + b$ において

$a > 0$ のとき
グラフは右上がりの直線！

$a < 0$ のとき
グラフは右下がりの直線！



練習問題（切片と傾きを使ったグラフのかき方）

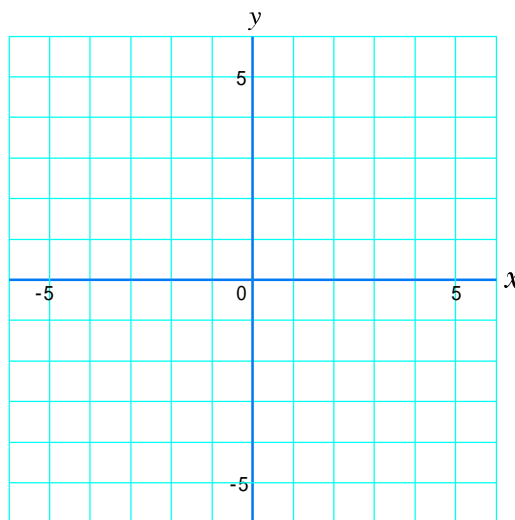
問1 次の1次関数のグラフをかきましょう。（解答、補充問題）

(1) $y = x + 1$

(2) $y = -2x + 4$

(3) $y = \frac{2}{3}x - 2$

(4) $y = -\frac{1}{2}x + 2$



問2 右の図の直線(1)～(3)は、1次関数のグラフを表しています。直線の式をそれぞれ求めましょう。（解答、補充問題）

